富士見丘中学　入試過去問題

【使用上の注意】

昨年度（2018 年度）より WILL 入試以外の入試に変更がありました。これに関する過去問題の使用上の注意点やそれ以前の問題との関係をまとめましたのでご利用ください。

〇グローバルアスリート入試

国語・算数・英語については WILL 入試と共通の問題です。

〇一般入試（２科３科入試）

選択する科目は２科、または３科です。３科の入試に関しては選択科目が４つから３つに減っただけで、2017・2016 年度の２科４科入試の問題と同じ傾向・難易度です。2017・2016 年度の２科４科の問題をご利用ください。

なお、国語・算数については英語特別入試と共通の問題です。

〇英語特別入試

英語については 2017・2016 年度の WILL 入試の問題も参考になります。ただし、試験時間が英語特別入試は 45 分、WILL 入試は 30 分なのでご注意ください。

なお、国語・算数については一般入試（２科３科入試）と共通の問題です。

〇適性検査型思考力入試

公立中高一貫校の適性検査の問題と同じ傾向・難易度で作成しています。2017 年度・2016 年度の思考力入試の問題が参考になります。

〇ＩＣＴ型思考力入試

過去問題はいくつか出された選択問題のうち１題のみアップしています。

特徴や内容については次のページにまとめましたので参考にしてください。

ＩＣＴ入試の特徴と内容

あるテーマについて情報を選択しながら問題の解決にいたることを求めます。パソコンは情報収集ならびに成果物のまとめのために利用しますが、操作の仕方については入試当日にガイダンスがありますので、パソコンについての特別な技能は必要ありません。下記の「試験の手順」を参考にしてください。

〇試験の手順

1　テーマの決定
提示されたテーマから興味のあるテーマを一つ選びます。

2　資料の読み取り
提示された資料からそこにある問題点をみつけます。

3　仮説を立てる
問題の解決についてどのような方法や手段が適切か推論します。

4　必要なデータの検索
情報の検索やシミュレーションなどを通じて仮説を証明するための材料を集めます。

5　検証
提示された資料から分かったこと、仮説があっていたかどうかについてまとめます。